

新港ふ頭客船ターミナルの感染症対策

令和3年3月

①消毒について

- ・商業施設の出入口およびターミナル（C | Q）の入口に、手指用アルコール消毒液を設置しています。
- ・客船の寄港ごとに椅子や机等全てのターミナル備品を消毒しています。

②換気について

- ・ターミナル施設の空調設備により、新鮮な空気を取り入れ、外部へ排気しています。
- ・自動ドアや運搬用大型シャッターを定期的に開放し、外気を取り入れています。

③ソーシャルディスタンスの確保について

- ・ターミナル内の待合エリアでは、座席数を減らし、座席の間隔（1.5m）を空けています。
- ・待機列が発生する場所については、床に立ち位置を表示するなど、乗船客等の列が一定の間隔（1.5m）を確保できるよう工夫しています。

④飛沫防止について

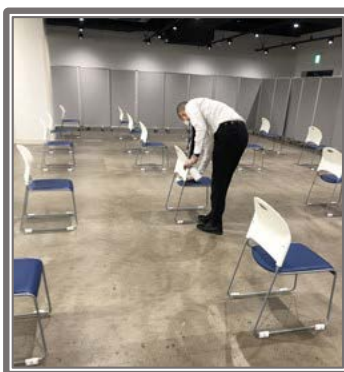
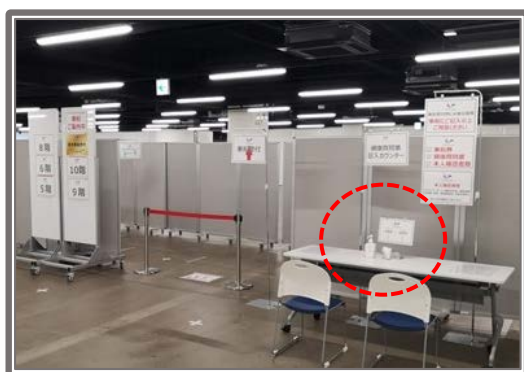
- ・船会社と連携し、会話や資料の受け渡しが発生する場所については、飛沫防止シートを設置しています。
- ・トイレ内のハンドドライヤーは飛沫防止の観点から中止しています。

⑤検温の実施について

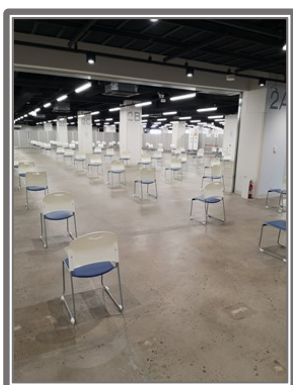
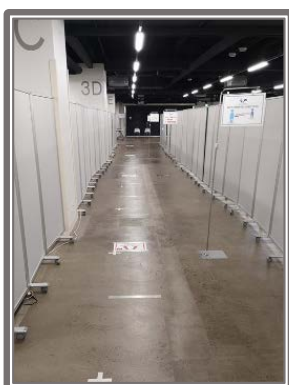
- ・船会社と連携し、ご乗船客にチェックイン前に非接触型の体温計とサーモグラフィーによる検温を行っています。

<各種感染症対策の様子>

①消毒について



③ソーシャルディスタンスの確保について



④飛沫防止について



⑤検温の実施について

